



grass valley

# T2™ 4K Series

DIGITAL RECORDER/PLAYER

## リリースノート

Software Version 3.4.0.1791 (2021年4月)

[www.grassvalley.com](http://www.grassvalley.com)

## 使用上の注意事項

### PC モニターの接続について

PC モニターを本機に接続する場合は、本機の電源がオフの状態で行ってください。電源が入っている状態でディスプレイの接続、もしくは取り外しを行うと本機が再起動するおそれがあります。

### USB 機器の接続について

本機の録画、もしくは再生中に USB 機器を接続したり、取り外したりしないでください。録画、もしくは再生中の映像・音声途切れるおそれがあります。

### 外部ストレージ機器へのエクスポートについて

本機に USB ハードディスクなどを接続してファイルエクスポートする際は、接続する機器が NTFS でフォーマットされていることをご確認ください。FAT32 でフォーマットされている場合、本機は 4GB 以上のファイルを接続した機器にエクスポートすることができません(警告メッセージが表示されます)。接続する機器が FAT32 でフォーマットされている場合は、他のパソコンへ接続して NTFS でフォーマットするか、ファイルシステムを NTFS へ変換してください。また、HPFS (Macintosh でフォーマットされたディスク) や、Linux 等でフォーマットされたディスクは使用できません。

### ウイルスソフトウェアのインストールについて

本機にアンチウイルスソフトウェアをインストールしないでください。アンチウイルスソフトウェアをインストールするとディスクアクセスなどのパフォーマンスが下がるため、録画・再生が停止したりコマ落ちが発生するおそれがあります。また、本機に USB メモリやハードディスクを接続する場合は、PC を使用してあらかじめそれらがウイルスに感染していないことを確認してから本機に接続してください。

## 機能追加

- HD / SD モードで複数チャンネル録画をサポート (Elite / Pro: 3 チャンネル, Express: 2 チャンネル)。
- プレイリストのイベントとしてトランジションをサポート。
- ASIO デバイスを使用した録画をサポート。
- 60 / 30p の録画、再生をサポート。

## 更新履歴

以下の不具合を修正・改善しました。

- 再生チャンネルに外部同期信号の入力が切断すると、同期再生用クリップがアンロードできなくなる。
- DNxHD フォーマットで録画すると、録画中にタイムコードの断続が発生しても録画クリップが分割されない。
- MXF フォーマットで録画中にプレースホルダーの「最後尾へ挿入」オプションが使用できない。
- AMP コマンドで不正な録画可能時間を返す(SFDC00770170)。
- 全長が異なるプレイリストを使用して同期再生させると、全長が短いプレイリストが繰り返し再生される。
- アンシラリーデータが含まれる NTSC / PAL 信号を入力、録画すると、録画が中断される。
- MXF フォーマットで録画しているクリップを FTP 転送すると、転送がすぐに開始されない。

## APPENDIX

### 複数チャンネル録画で使用可能な機能

複数チャンネル録画を使用する際、下表の通り、使用可能な機能は録画チャンネル毎に異なります。

機能	3 in 0 out		
	2 in 1 out		R3
	R1	R2	
録画フォーマット	Grass Valley HQX AVI もしくは MXF *他のフォーマットは使用できません		
VTR モード	○	—	—
スケジュール録が	○	—	—
E to E	○	—	—
録画中クリップの再生チャンネルへの自動ロード	○	—	—
サブクリップの再生チャンネルへの自動ロード	—	—	-

## AMP チャンネルのアサイン

複数チャンネル録画では各チャンネルで AMP / BVW コマンドが使用可能です。AMP チャンネルのアサインは下表の通りになります。

AMP チャンネル	T2 録画/再生チャンネル
vtr_r1	R1
vtr_r2	R2
vtr_r3	R3
vtr_p1	P1
vtr_p2	P2
vtr_p3	P3